

公益社団法人日本臨床腫瘍学会

募金趣意書

ご挨拶

日本臨床腫瘍学会は、がんの患者やその家族及びそのがんの研究者等を対象として、がんの医療に関する国内外の情報の調査研究、普及啓発を行い、がんに対する診療技術の向上を促進・振興するとともに、関連団体との連絡、連携を図る事業を行うことにより、がんに対する治療成績の向上を通して、公共の福祉に貢献することを目的として設立された学術団体です。弊学会ではこれらの目的を達成するために、以下の事業を行っています。

- (1) がんの医療に関する、発表集会、シンポジウム、講演会等の事業
- (2) がんの医療に関する、情報収集と情報提供の事業
- (3) がんの医療について活動する、国内外の団体との連絡と連携事業
- (4) 国内外のがんの医療に関する研究を援助し、推進する事業
- (5) がんの薬物治療の専門家（がん薬物療法専門医）の養成に関する事業
- (6) がんの薬物治療の専門家（がん薬物療法専門医）の認定基準の策定、公表、認定に関する事業

2025年度の具体的な事業内容としては、学術集会の開催のほか、市民公開講座、教育セミナー、Best of ASCO in Japan、Best of ESMO On Demand in Japan、専門医認定試験の実施、ガイドラインや教科書の改訂・発刊、関連省庁への要望書の提出、「プレシジョンメディシンに関する包括的教育プログラム」、日本癌学会／日本癌治療学会との協同事業などが挙げられます。

さらに、ここ数年学会として力を入れております国際化推進事業の一環として、ASCOとの共同事業であるYoung Oncologist Workshop 2026 (YOW2026)、学術集会前日に開催するアジアの若手研究者を対象としたJSMO-RISA2026、セミナー英語道場の実施など、国内外における適切ながん治療の普及と標準化を目指し、「グローバル人材育成教育プログラム」を設け、さらに発展的な公益事業を遂行する所存でございます。

つきましては、弊学会事業の社会的意義にご理解、ご賛同いただき、貴社よりの支援を賜りたくお願いする次第でございます。

本来ならば参上し、拝眉の上お願いすべきことではございますが、本書面を借りて事業計画のご報告とし、詳細については11月14日の説明会にてご説明いたしたく存じます。

末筆ながら、貴社の一層のご発展を祈念いたしております。

2025年11月

公益社団法人日本臨床腫瘍学会
理事長 南博信



I 2026年度事業計画

- 1) 第23回日本臨床腫瘍学会学術集会（2026年3月開催）※予算355百万円
- 2) 市民公開講座（2026年3月）※予算500万円
- 3) 教育セミナーA・Bセッション e-learning（オンデマンド配信）※予算2,575万円
- 4) がん薬物療法における必要な知識およびエビデンスの調査事業 ※予算350万円
 - ① 入門腫瘍内科学改訂第4版の作成
 - ② 高齢者がん薬物療法ガイドライン改訂第2版の作成
 - ③ 成人・小児進行固形がんにおける臓器横断的ゲノム診療のガイドライン補遺版の作成
 - ④ 大腸がん診療における遺伝子関連検査等のガイダンス第6版の作成
 - ⑤ Onco-cardiology ガイドライン補遺版の作成
 - ⑥ がん薬物療法における職業性曝露対策ガイドライン改訂第3版の作成
- 5) がん薬物療法専門医認定に関する事業（2026年11月）※4,120万円
- 6) プレシジョンメディシンに関する包括的教育プログラム ※6,600万円
 - ① 腫瘍内科医を対象にした教育セミナー
 - ② 看護師、薬剤師、その他の医療者を対象にした多職種教育セミナー
 - ③ 医学生・研修医を対象にした教育セミナー
 - ④ 患者とその支援者、一般市民を対象にした公開講座
 - ⑤ プレシジョンメディシンの啓発を目的にした教育資材の開発とその普及
- 7) グローバル人材育成教育プログラム
 - ① JSMO-Rising Stars in Asia Workshop 2026（2026年3月25日（水））
※予算1,400万円
 - ② JSMO-RISA 2026（2026年3月25日（水））※予算1,400万円
 - ③ JSMO/ASCO Young Oncologist Workshop 2026（2026年6月13日（土）・14日（日））
※予算1,700万円
 - ④ Best of ASCO 2026 in Japan（2026年7月WEB開催）※予算2,145万円
 - ⑤ Best of ESMO 2026 on Demand in Japan（2025年11月よりLive配信/オンデマンド配信）
※予算900万円
 - ⑥ ASCO, ESMO, アジアパシフィック地域等の海外他学会との新たな共同事業
- 8) 国内外の他学会との連携事業
 - ① 日本癌学会、日本癌治療学会との「がん関連3学会合同連携委員会」
 - ② 日本癌学会、日本癌治療学会との「3学会合同ゲノム医療推進タスクフォース」
 - ③ 日本癌学会、日本癌治療学会との「がん関連三学会 Rising Star ネットワーキング」
（2026年2月）
 - ④ ASCO Breakthrough 2026
 - ⑤ Pan-Asian Guidelines Adaptations Projects 2026
- 9) その他目的達成に必要な活動

II 収支計画書

※理事会（2025年12月21日）承認後、収支計画書記載の趣意書を改めてご送付いたします。

III 寄附金の募集要項

寄附金は、弊学会口座へ直接ご入金お願い致します。

◇募金目的：公益社団法人日本臨床腫瘍学会の公益目的事業のため

◇寄附金申込先：日本臨床腫瘍学会事務局

〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-15 芝パークビル6階

TEL：03-6809-1250

◇寄附金振込先：三井住友銀行 浜松町支店

普通預金 7662440

口座名義 公益社団法人日本臨床腫瘍学会

シヤ) ニホンリンシヨウシユヨウガツカイ

<注>ご寄附いただく際は、寄附金申込書を日本臨床腫瘍学会宛にFAX（03-6809-1138）送信後、お振込みをお願い致します。

IV その他

1) 2025年度の事業報告書、収支報告書のご提供について

社内手続きのために2025年度の事業報告書や収支報告書が必要な場合は事務局までご一報ください。ただし、ご提供は2026年度総会（2026年3月26日開催）後となりますことを、ご了承ください。

2) 税法上の取扱いについて

寄附に対する免税処置がございます。詳しくは学会ホームページをご参照ください。

3) 貴社における情報公開について

本学会では、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」及び医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、各社がウェブサイト等にて情報公開することに同意いたします。

なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。